

# にじのへやだより

令和5年7月発行

(vol.2)

病児保育室にじのへや

蕨市病児・病後児保育事業

梅雨はまだ続っていますが、少しずつ暑くなる日々が夏の訪れを感じさせてくれます。新型コロナウイルスは落ち着いてきましたが、インフルエンザやRSウイルス等、様々な感染症が流行しており、油断のできない日々が続いています。

この不安定な状況の中、お子さま、保護者の皆様、先生方、医療従事者の方々、本当にお疲れ様です。病児保育室にじのへやでもお子さま・保護者の皆様に安心してご利用いただけるように、今後も感染予防対策を徹底してまいります。暑さに負けないよう、十分な睡眠と栄養を取り、夏を乗りきりましょう！

5月〈利用内訳（年齢別）〉12（名）登録者数17（名）

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	学童
3	3	0	4	0	2	0	0

6月〈利用内訳（年齢別）〉45（名）登録者数26（名）

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	学童
3	28	3	1	9	1	0	0

5月  
利用者数

6月  
利用者数

## 利用児童の疾患

- 1、上気道炎 28名
- 2、胃腸炎 3名
- 3、RSウイルス 2名
- 4、咽頭炎 4名
- 5、気管支炎 4名

5月、6月は上気道炎や胃腸炎、RSウイルスのお子さまのご利用が多くありました。お子さまの体調に合わせて水分補給を行い、こまめに検温をしたりと急な体調の変化に気を付けながら十分に休息をとり、安静に一日を過ごせるようにしております。体調が良い時は、施設の玩具や、ご家庭から持参した大好きな玩具で保育者と一緒に遊んだり、お絵描き等をして楽しく過ごしています。また、今月は季節に合わせてあじさいの製作やスライムづくりをしました。あじさいの画用紙にキラキラシールを貼ったり、クレヨンでお絵描きをしました。スライムづくりでは、クリアスライムにオーロラビーズやラメ入りのスパンコールを入れてキラキラブルブルのかわいいスライムができました♡

## 保育の様子☆

昼食はお家から  
持ってきた  
ご飯をゆっくり  
食べるよ！

まぜまぜ～♪  
こねこね～♪

体調が良いときは  
保育者と一緒に施設  
内のおもちゃや、  
お家から持ってきた  
おもちゃで落ち  
着いてゆったり  
遊ぶよ！

ブルブルのスライムに  
ビーズやラメ入りス  
パンコールを入れてキラ  
キラスライムの  
出来上がり！

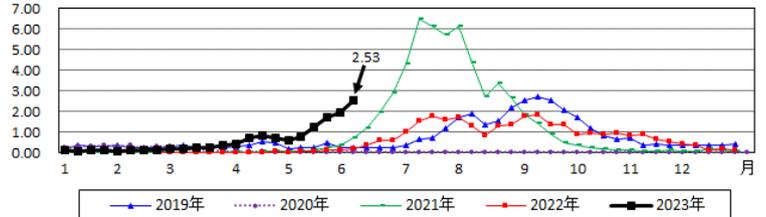
## RSウイルス感染症が流行しています

全国的に、RSウイルス感染症が増加しています。RSウイルス感染症とは、RSウイルスの感染による呼吸器の疾患です。何度も感染と発病を繰り返し、生後1歳まで半数以上が、2歳までにほぼ100%のお子さまがRSウイルスに少なくとも一度は感染すると言われています。大人や健康なお子さまは軽い風邪のような症状が多いですが、生まれて初めて感染した場合は症状が重くなりやすいと言われています。特に生後6か月までにRSウイルスに初感染したり、基礎疾患がある場合は、細気管支炎、肺炎といった重篤な症状を引き起こすことがあります、注意が必要です。

RSウイルス感染症は、例年秋から冬にかけて流行しますが、近年は7月頃から患者数が増加しています。大流行した2021年よりも今年は患者増加のペースが速いので、注意が必要です。

定員当たり報告数

RSウイルス感染症(埼玉県)



治療：特別な治療方法はなく、症状に応じた対症療法が行われます。

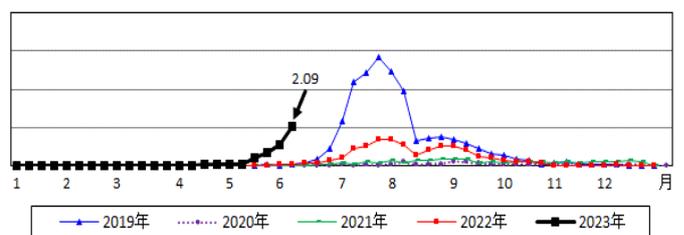
予防：手洗い、うがい、咳エチケットが有効です。また、シナジスという、RSウイルス感染症の予防を目的とした注射があります。シナジスは、早産で生まれたお子さまや、基礎疾患のあるお子さまで、医師からシナジス注射を勧められた方が対象となります。

## ヘルパンギーナに注意しましょう

ヘルパンギーナも、例年に比べて患者数が増加しています。ヘルパンギーナは、コクサッキーウイルスA群が原因で起こる「夏かぜ」の一種で、症状は発熱、喉の痛み、食欲不振等です。口の中や喉に小さい水疱ができ、それがつぶれて潰瘍(ただれ)を形成することもあります。痛みで食事ができなくなることが多いので、脱水に注意する必要があります。

定員当たり報告数

ヘルパンギーナ(埼玉県)



治療：対症療法。喉に痛みがあるので、刺激物は避け、のどごしのよい少し冷たい飲み物を与えます。(麦茶や牛乳、冷めたスープ等)食べ物は、刺激が少なくかまずに飲み込めるものにします。(ゼリー、プリン、冷めたおかゆ、豆腐など)

### 「にじのへや 受け入れ基準」を変更しました

新型コロナウイルス感染症が5類感染症となったことを受け、「にじのへや 受け入れ基準」を変更しました。大きな変更点としては、定員を2名から4名に増員しております。

詳しくは、蕨市ホームページをご覧ください。

蕨市ホームページ  
病児保育についてはこちら



### ご登録・ご予約は…

当施設のご利用は、事前登録・予約制です。無料インターネット予約サービス「あずかるこちゃん」にて、ご登録・ご予約を承ります。



あずかるこちゃん  
病児保育ネット予約サービス

病児保育室 にじのへや ☎048-280-6180(平日8:00~18:00にご連絡下さい)

蕨市中央3-19-8 富双ビル1F